

# L'aile d'Howl



いよいよ秋の気配がしてきました・・・  
暑い夏の思い出を振り返りながら  
秋に向けてテンション上げてくよ～！

【ライル・ドウル：ホウルの翼(伝語)】

2009年9月号



1

## 真夏のジャパンオープントーナメント☆

国体のリハーサル大会として毎年開催されているジャパンオープントーナメント(以下「JOT」)大会に、花巻クラブが出場しました。

花巻クラブは昨年の社会人リーグで上位となったため、今年度のJOT東北予選会へ出場。出場チームは少なかったものの東北ブロック代表の4チームに入り、久々の全国大会出場となりました。今回会場となったのは来年に国体を控えた千葉県。夏ど真ん中の8月7日～11日まで、男子は市川市、女子は名取市にて熱戦が繰り広げられました。国体のリハーサルも兼ねているため、開会式も盛大に開催されました。花巻クラブもおそろいのウェアで出席し、今度花巻市で開催される北東北インターハイのPRも行なってきました。

開会式の翌日に登場した花巻クラブの初戦の相手はBIC。沖縄県はなんとかの有名な興南高校のOBチーム！沖縄のチームと試合できるまたとないこの機会に、花巻クラブのメンバーは臆することなく堂々と試合を挑みました。試合開始直後はオフェンスのミスから逆速攻を食らうも、逆にGKのセーブから速攻を決め食いついていきます。BICは非常に1対1の力が強く、さすが興南OBという感じを受けました。最終的には徐々に点数が離れたものの、最後まであきらめずに戦った花巻クラブ。久しぶりの全国大会での緒戦突破にはなりませんでした、全員で楽しくゲームをすることができました。

男子トーナメントは、このBICを準決勝で破った三重ホンダクラブが優勝！元全日本選手を多数擁したチームで年齢は重ねても日本リーグ6連覇を飾ったメンバーの力はまだまだ健在なようですね！女子は香川銀行が嬉しい連覇を飾りました。

やはり高いレベルで試合をするのは本当に楽しいですし、またこれまで東北や全国の大会や合宿でお世話になった指導者や選手の皆さんと再会できたこともよい思い出となりました。またこのような全国大会に出場できるよう日頃から練習をつみ、県リーグでも頑張っていきたいと改めて感じた花巻クラブでした。



2

## やってきましたチェリーカップ！燃える小学生！



今年もこの季節がやってきた！毎年8月に開催される東日本小学生ハンドボール大会、通称チェリーカップが山形県東根市で行われました。今年もお盆にドンぴしゃりの日程だったために、岩手県からは花巻クラブジュニアと矢巾フェニックスの2チームのみの参加となりました。さすがにお盆中の大会は人がなかなか集まらない・・・大人がね・・・

そんなことは全く気にせず、小学生たちは日頃の練習の成果を十分に発揮し、真夏のコート駆け巡りました。

われらが花巻クラブジュニアは男女チームとも出場し、一生懸命ボールを追いかけました！男子チームは緒戦、地元山形県の尾花沢ハンドと対戦。前半のリードをそのままキープし勝利！

幸先の良いスタートを切りましたが、続く水海道クラブとの対戦ではなんと 29 対 3 の大敗。今大会優勝チーム、そして関東のハンドボールのレベルをまざまざと見せ付けられた試合でした。ジュニアのメンバーは全員一生懸命頑張りましたが、普段から部活動のように練習しているチームにはどうしても・・・宮城県の先生とも「なんで東北と関東のチームはこれだけレベルの差が出てしまうんだろうね？」ということについて語り合ってきた編集長でした。

女子も同じく地元山形県の尾花沢ハンドと対戦し、こちらは残念ながら負けてしまったものの、続く順位決定戦では福島県の郡山ハンドに同点引き分け。翌日の交流戦では勝利するなど、大会に来て徐々に自分たちのハンドボールが出来るようになっていったようです！メンバーは少なかったですが、みんな必死に頑張りました。これからもっとメンバーを増やして練習をたくさんして、冬の大沼杯では上位を目指せるよう頑張してほしいものです！



3

### NTS 東北ブロック講習会が開催されました☆

去る 9 月 12 日に富士大学スポーツセンターにて NTS 講習会が開催されました。今回は東北ブロックの講習ということで、東北 6 県の小学生～高校生の有望な選手が花巻に集結しました。



この日特別にお招きした講師は、日本リーグの名門で岩手にゆかりのある大崎電気。今シーズンから監督に就任した岩本さんをはじめ、日本代表のマネージャーを務める近藤さん、おなじみ不來方高校出身の佐藤良彦さん、期待の新人 GK 東さんと夏山さんが来花して下さり、中高生に技術指導を行っていただきました。また、U-12 部門にはこちらもおなじみ山本繁先生(大慈寺小副校長)が基礎となるテクニックを丁寧に教えていただきました。

また、富士大学の監督を務める小友先生より、ルールについても講習があり、普段はめったにルールの解釈について説明を受けることのない中高生は熱心に耳を傾けていました。



この日は同時に 5 年後の岩手国体を見据えたレフェリー講習会も行われ、中館県審判長をはじめとする講師陣が県の若手レフェリーたちに実技を含め指導しました。5 年後というと随分先の話のように聞こえますが、実際には今年度末から全国高校選抜大会をここ花巻で開催することもあり、早くから全国大会の運営も含めて審判員を養成していくという考えのようです。岩手県は競技そのものだけでなく、レフェリー育成でも注目を集めていますので、このような取り組みが実を結ぶよう期待しています！

L' aile d' Howl (ライル・ドウル)  
2009 年 9 月号  
2009 年 9 月 25 日 発行

発行:花巻市ハンドボール協会